

臨時レポート

3月ECB理事会 金融政策を現状維持

資産購入ペースを大幅に加速する姿勢を示す

- ▶ ECB (欧州中央銀行)は3月理事会で金融政策の現状維持を決定。金利上昇を警戒し、資産購入ペースを大幅に加速させる姿勢を示す。
- ▶ いかに景気回復を支援する緩和的な金融環境を提供できるかが、今後の金融政策のカギとなる。

<金融政策を現状維持>

- ECBは3月11日の定例理事会で、主要政策金利を0.00%、預金ファシリティ金利(3つある政策金利の1つで金融機関がECBに預け入れる準備額の金利)を-0.5%の現状維持としました。資金供給策「パンデミック緊急購入プログラム(PEPP)<1兆8,500億ユーロ：2022年3月末まで>」やその他資金供給策に変更はなかったものの、声明文を「4-6月の3カ月間、PEPPの資産購入ペースを顕著に加速させる」と修正しました。
- 公表された3月時点の経済見通しでは、2021年の実質GDP(域内総生産)成長率が前年比+4.0%と前回(2020年12月)から0.1ポイント上方修正され、2022年は同+4.1%(前回は同+4.2%)へ引き下げられました。インフレ率は、2021年は前年比+1.5%(前回は同+1.0%)へ引き上げられ、2022年も同+1.2%(前回は同+1.1%)と引き上げられました。

<資産購入ペース加速で金利急上昇を防ぐ>

- 米長期金利上昇を受けて、年初から欧州(ドイツ)長期金利も上昇傾向にあります。ECB当局者は金利上昇が景気回復を腰折れさせるリスクがあるとして、けん制する発言をしてきました。金利急上昇への対応策として、今回合会でのPEPPの増額なども囁かれていましたが見送られました。しかし、市場動向に応じて資産購入ペースを大幅に加速する姿勢を示したことは、金利急上昇を抑制する狙いがあるものと思われれます。

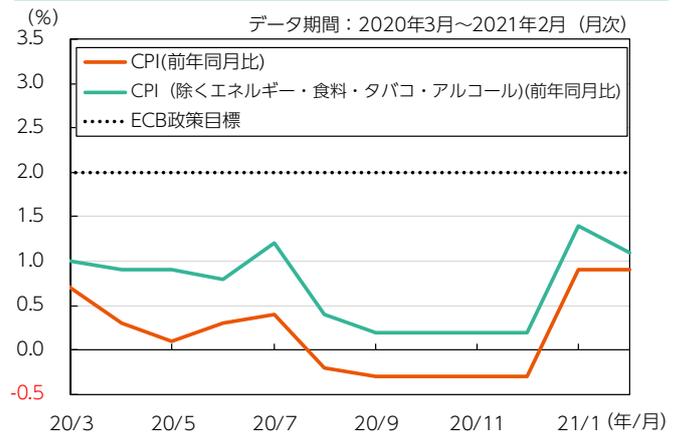
<物価上昇率は横ばい傾向>

- 足元の経済指標を確認すると、2日に欧州連合統計局から発表されたユーロ圏の消費者物価指数(CPI)<2月速報値：前年同月比>は+0.9%と前月から横ばいとなりました。ECBが重視するエネルギー・食料・タバコ・アルコールを除くCPI<同>は+1.1%と前月から0.3ポイント低下しました。政策目標を下回る水準が続いています(図表1)。

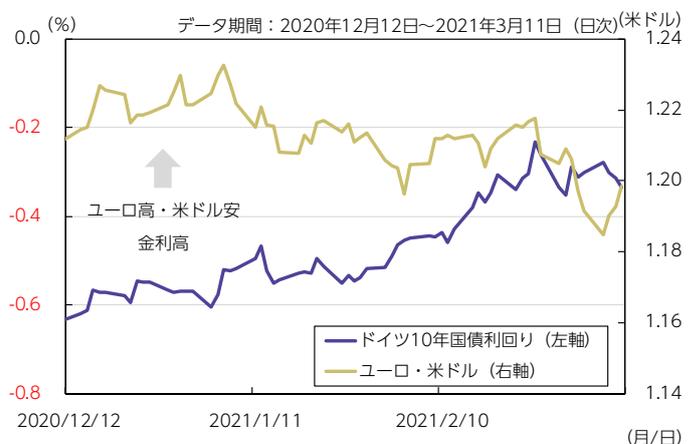
<ドイツ10年国債利回りは低下>

- 11日の欧州債券市場は、ECBの資産購入ペースを

図表1：ユーロ圏CPI(消費者物価指数)



図表2：ドイツ10年国債利回りとユーロ・米ドル



出所) 図表1～2はブルームバーグデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

加速させる姿勢を受けて、ドイツ10年国債利回りは低下(価格は上昇)しました。為替市場では、会合直後ユーロは売られたものの、その後米国債利回りが一時低下したことで買い戻され、結果的に対ドルで上昇しました(図表2)。米国と比較してクワチン普及が遅れており、欧州の景気回復ペースは米国より遅れることが想定される中、ECBは大幅な金利上昇を避けたいと思われれます。金利動向を睨みながら、いかに景気回復を支援する緩和的な金融環境を提供できるかが、今後の金融政策のカギとなると思われれます。

※ 当レポートは日本生命現地法人の取材等をもとに作成しています。

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>